

子どもたちの「あふれる笑顔 きらめく瞳」をめざして



中学校区一貫教育校園 玉野市立玉小学校 学校だより第39号 (令和5年3月23日)

胸を張って堂々と巣立ちました

3月17日(金)、卒業証書授与式があり、15名の卒業生が巣立っていきました。



幸あれ!

【入場】

しっかりと前を向いて堂々とした姿勢でした。



【卒業証書授与】

担任の岩崎先生の呼名に対し、「はい!」と大きな声での返事や私の目を見ての礼、「おめでとう」に対して「ありがとうございます」と言う姿に感動しました。



【門出の言葉】

何度も何度も練習を重ねた【門出の言葉】。6年間の思い出や保護者の方々・先生たちへの感謝の言葉、5年生へのエール等、しっかりと伝えました。「どんなことが伝えたい」のか学級で話し合い、決めた言葉であり、【思い】が詰まったものでした。



【最後の学活】

教室に戻り、【最後の学活】。私が行った時には【6年間の歩み】というべきスライドショーが流れていました。「1年生の時はこんなに小さかったんだ。」と驚いたり、「こんな行事があったんだ。」と思い出がよみがえったりしていました。みんな食い入るように流れてくるスライドショーを見ていました。



【みんなで作り上げました】 ありがとう

《5年生のみなさんへ》

前日までの練習に参加する態度、当日の態度ともに、素晴らしかったです。また準備も中心となって、おこなってくれました。6年生の思いを引き継いでいける集団だと思いました。

《1～4年生のみなさんへ》

様々なところでお世話になった6年生のために「ありがとう」や「おめでとう」の気持ちを込めて、花道に飾るお花を育てたり、掲示物を作ったりしました。その思いがしっかりと伝わったと思います。また前日のそうじ等もよく頑張ってくれました。

